

**伊勢原市第5次行財政改革推進計画
令和4年度予算化状況**

令和4年2月

伊勢原市企画部経営企画課

1 はじめに

平成30年度から令和4年度までを計画期間とする第5次行財政改革推進計画では、経営の視点を重視した計画を構築することで、どのような財政状況にあっても時代の変化に合わせた行政サービスの速やかな展開を図り、持続的な市政運営を可能とする「経営体質の改善」を、計画の具体的な行動である取組項目に共通する理念とし、4つの柱のもと、行財政改革の取組を推進しています。

この資料は、第5次行財政改革推進計画に位置付けている各取組項目について、最終年度となる令和4年度における予算化の状況を踏まえた概要を整理してお示しするものです。

2 計画策定当初における効果見込額(令和3年度・4年度は令和2年度に実施した中間見直し後の効果見込額)

(単位:千円)

取組の柱	区分	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	合計
I 行政運営システム最適化	歳入	0	0	0	0	0	0
	歳出	20,068	60,854	108,383	140,196	169,541	499,042
	小計	20,068	60,854	108,383	140,196	169,541	499,042
II 公共施設の総合的な管理	歳入	0	12,000	17,000	17,000	17,000	63,000
	歳出	4,812	92,553	92,553	98,363	98,363	386,644
	小計	4,812	104,553	109,553	115,363	115,363	449,644
III 財政基盤の強化	歳入	97,410	128,732	139,049	241,531	249,853	856,575
	歳出	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
	小計	98,410	129,732	140,049	242,531	250,853	861,575
IV 市民との連携による行政運営	歳入	0	0	0	0	0	0
	歳出	4,501	5,459	5,476	5,493	5,510	26,439
	小計	4,501	5,459	5,476	5,493	5,510	26,439
合計	歳入	97,410	140,732	156,049	258,531	266,853	919,575
	歳出	30,381	159,866	207,412	245,052	274,414	917,125
	総計	127,791	300,598	363,461	503,583	541,267	1,836,700

3 令和4年度の取組と予算化状況(効果見込額)について

(1)取組項目の件数

令和2年度に行った中間見直しにより、令和3年度から58件の取組を実施しています。令和4年度において新たな取組は計上していないことから、引き続き58件の取組を実施します。

※ 取組項目の内容については、項番4の取組項目一覧を参照ください。

(単位:件)

取組の柱	H30	H31(R1)	R2	R3	R4
I 行政運営システム最適化	19	19	19	21	21
II 公共施設の総合的な管理	10	10	10	7	7
III 財政基盤の強化	21	21	21	17	17
IV 市民との連携による行政運営	18	18	18	13	13
合計	68	68	68	58	58

(2)令和4年度に実施する予定の取組項目の予算化状況(効果見込額)

(単位:千円)

取組の柱		歳入	歳出	合計
I 行政運営システム最適化	計画計上額	0	169,541	169,541
	R4 予算化状況	0	33,465	33,465
II 公共施設の総合的な管理	計画計上額	17,000	98,363	115,363
	R4 予算化状況	12,000	98,548	110,548
III 財政基盤の強化	計画計上額	249,853	1,000	250,853
	R4 予算化状況	309,190	627	309,817
IV 市民との連携による行政運営	計画計上額	0	5,510	5,510
	R4 予算化状況	0	5,331	5,331
合計	計画計上額	266,853	274,414	541,267
	R4 予算化状況	321,190	137,971	459,161

(3) 令和4年度の効果見込額が計画計上額から大きく増減する取組とその理由

- ア 「時間外勤務の縮減」(取組番号1-108)〔効果見込額減↓〕〈歳出〉
[計画] 65,573 千円 → [R 4 予算化状況(効果見込額)] 3,706 千円 差：▲61,867 千円
(要因)
新型コロナウイルス感染症対策に伴う業務量の増加が見込まれることから、予算に不足が生じないよう安全率を加味して計上するため。
- イ 「その他の事務事業の点検・見直し」(取組番号1-201)〔効果見込額増↑〕〈歳出〉
[計画] 6,000 千円 → [R 4 予算化状況(効果見込額)] 57,566 千円 差：51,566 千円
(要因)
令和4年度当初予算編成時における事務事業の点検・見直しの結果、計画策定当初の目標値である20件を大きく上回る60件を計上し、効果見込額の増額を図ることができることとなったため。
- ウ 「計画的な定員管理の推進」(取組番号1-301)〔効果見込額減↓〕〈歳出〉
[計画] 73,622 千円 → [R 4 予算化状況(効果見込額)] ▲53,000 千円 差：▲126,622 千円
(要因)
令和4年度4月当初の職員数が、定員管理計画の目標よりも増員配置となる見込みであることから、指標としている類似市の水準を上回る見込みであるため。
- エ 「企業版ふるさと納税の導入・推進」(取組番号3-102)〔効果見込額増↑〕〈歳入〉
[計画] ー千円 → [R 4 予算化状況(効果見込額)] 1,000 千円 差：1,000 千円
(要因)
令和3年度に導入した企業版ふるさと納税について、企業への寄附募集等により寄附金の受入れを見込むため。
- オ 「下水道使用料の適正化」(取組番号3-205)〔効果見込額増↑〕〈歳入〉
[計画] 59,000 千円 → [R 4 予算化状況(効果見込額)] 128,894 千円 差：69,894 千円
(要因)
東部第二土地区画整理事業区域への企業進出や未普及対策の実施に伴う汚水量の増により歳入増が見込まれるため。

4 取組項目一覧

取組と位置付け					令和4年度予算化状況		計画計上 効果見込額 (b)	歳入 歳出	取組主管			
区分	旧取組 番号	中間見直し の整理	見直し後の 取組番号	取組項目	令和4年度の 効果見込額(a)	(a) - (b)			部局	所属名		
I 行政運営システム最適化	①経営改善への意識と仕組みづくり	1-101	継続	1-101	業務の標準化	-	-	-	-	企画部	経営企画課	
		1-102	修正	—	業務の洗い出し 〔1-110に組み込み〕			-	-	企画部	経営企画課	
		1-103	修正	1-102	職員の経営意識の醸成	-	-	-	-	企画部	経営企画課	
		1-104	修正	1-103	職員提案制度の活用	-	-	-	-	企画部	経営企画課	
		1-105	修正	1-104	文書管理システムの運用管理	1,322	0	1,322	歳出	総務部	文書法制課	
		—	新規	1-105	ペーパーレス化の推進	147	0	147	歳出	総務部	文書法制課	
		—	新規	1-106	行政手続における書面規制、押印、対面規制の見直し	-	-	-	-	総務部	文書法制課	
		1-106	継続	1-107	職員の人材育成の推進	-	-	-	-	総務部	職員課	
		1-107	継続	1-108	時間外勤務の縮減	3,706	-61,867	65,573	歳出	総務部	職員課	
		1-108	修正	1-109	I C Tを活用した行政事務の運用管理	-	-	-	-	総務部	情報政策課	
		—	新規	1-110	R P A導入業務の拡充	2,105	0	2,105	歳出	総務部	情報政策課	
		—	新規	1-111	行政手続等のオンライン化の推進	-	-	-	-	総務部	情報政策課	
		②事務事業の見直し	1-201	継続	1-201	その他の事務事業の点検・見直し	57,566	51,566	6,000	歳出	企画部	経営企画課
			1-202	継続	1-202	放置自転車等指導・警告業務の見直し	1,329	847	482	歳出	市民生活部	市民協働課 交通防犯対策担当
1-203	修正		1-203	燃やすごみの減量化	-	-	-	-	経済環境部	環境美化センター		
1-204	継続		1-204	生活保護受給者の就労自立支援	14,400	0	14,400	歳出	保健福祉部	生活福祉課		
1-205	効果額のみ		効果額のみ	終末処理場の省エネルギー化	5,890	0	5,890	歳出	土木部	下水道整備課		
1-206	取下げ		—	消防車両の配備車種の見直し			0	歳出	消防本部	警防救急課		

取組と位置付け					令和4年度予算化状況		計画計上 効果見込額 (b)	歳入 歳出	取組主管		
区分	旧取組 番号	中間見直時 の整理	見直し後の 取組番号	取組項目	令和4年度の 効果見込額(a)	(a) - (b)			部局	所属名	
③ 組織・ 行政と 定員管 理の 効率化 の見直	1-301	継続	1-301	計画的な定員管理の推進	-53,000	-126,622	73,622	歳出	企画部	経営企画課	
	1-302	継続	1-302	行政組織の再編	-	-	-	-	企画部	経営企画課	
	1-303	継続	1-303	広域連携の推進	-	-	-	-	企画部	経営企画課	
	—	新規	1-304	テレワークの推進	-	-	-	-	総務部	職員課	
	1-304	継続	1-305	下水道の広域処理への移行に向けた協議等	-	-	-	-	土木部	下水道経営課	
	1-305	修正	1-306	(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センター整備事業	-	-	-	-	消防本部	消防総務課	
II 公共施設の 総合的な 管理	① 公共施設の 適切な 管理・ 運営	2-101	修正	2-101	公共施設使用料見直しの運用	12,000	-5,000	17,000	歳入	企画部	公共施設 マネジメント課
		2-102	修正	2-102	指定管理者の評価・仕様等見直し、選定 (市営自転車等駐車場)	-	-	-	-	市民生活部	市民協働課 交通防犯対策担当
		2-103	継続	2-103	市民文化会館の運用方法の見直し	-	-	-	-	市民生活部	市民協働課 市民文化会館担当
		2-104	継続	2-104	指定管理者の評価・仕様等見直し、選定 (武道館)	-	-	-	-	保健福祉部	スポーツ課
		2-105	効果額 のみ	効果額 のみ	屋外運動場照明設備LED化事業	2,534	0	2,534	歳出	教育部	教育総務課
		2-106	修正	2-105	指定管理者の評価・仕様等見直し、選定 (児童館)	-	-	-	-	子ども部	青少年課
		2-107	効果額 のみ	効果額 のみ	公立保育所の民営化(中央保育園)	72,000	0	72,000	歳出	子ども部	子ども育成課
		—	新規	2-106	小中学校プール授業のあり方 の見直し検討	5,995	185	5,810	歳出	教育部	教育総務課
	② 施設 再編 機能	2-201	効果額 のみ	効果額 のみ	行政センター地区再整備事業	10,350	0	10,350	歳出	企画部	公共施設 マネジメント課
		2-202	継続	2-201	窓口センターの見直し	4,655	0	4,655	歳出	市民生活部	戸籍住民課
2-203		効果額 のみ	効果額 のみ	大田公民館・大田ふれあいセンターの統合 整備	3,014	0	3,014	歳出	教育部	社会教育課	

取組と位置付け					令和4年度予算化状況		計画計上 効果見込額 (b)	歳入 歳出	取組主管	
区分	旧取組 番号	中間見直時 の整理	見直し後の 取組番号	取組項目	令和4年度の 効果見込額(a)	(a) - (b)			部局	所属名
Ⅲ 財政基盤の 強化 ①財源の 確保と活用	3-101	継続	3-101	自動販売機設置場所の貸付	7,035	-9,421	16,456	歳入	企画部	経営企画課
	—	新規	3-102	企業版ふるさと納税の導入・推進	1,000	-	-	歳入	企画部	経営企画課
	—	新規	3-103	ふるさと納税の推進	84,000	0	84,000	歳入	企画部	財政課
	3-102	修正	3-104	有料広告事業の展開	4,437	-1,504	5,941	歳入	企画部	経営企画課
	3-103	修正	—	管理財産を活用した広告事業の展開 〔3-104に統合〕	-	-	-	歳入	総務部	管財契約検査課
	3-104	継続	3-105	不要公有財産の処分（廃道水路敷）	2,200	0	2,200	歳入	総務部	管財契約検査課
	3-105	継続	3-106	市税徴収率の向上	35,600	0	35,600	歳入	総務部	収納課
	3-106	継続	3-107	市営大山駐車場の管理運営体制の 整理・検討	-	-	-	-	経済環境部	商工観光課
	3-107	継続	3-108	観光施設維持管理協力金制度導入	3,268	-232	3,500	歳入	経済環境部	商工観光課
	3-108	継続	3-109	企業立地の推進	-	-	-	-	経済環境部	商工観光課
	3-109	修正	—	清掃作業車等への企業有料広告掲示 〔3-104に統合〕	-	-	-	歳入	経済環境部	環境美化センター
	3-110	継続	3-110	ネーミングライツの実施	1,600	-400	2,000	歳入	保健福祉部	スポーツ課
	3-111	修正	—	終末処理場内壁面広告看板の掲出 〔3-104に統合〕	-	-	-	歳入	土木部	下水道整備課
	3-112	継続	3-111	産業用地の創出	-	-	-	-	都市部	新産業拠点整備課
3-113	継続	3-112	雑誌スポンサー制度の運用	156	0	156	歳入	教育部	図書館・ 子ども科学館	

取組と位置付け					令和4年度予算化状況		計画計上 効果見込額 (b)	歳入 歳出	取組主管		
区分	旧取組 番号	中間見直時 の整理	見直し後の 取組番号	取組項目	令和4年度の 効果見込額(a)	(a) - (b)			部局	所属名	
② 効率的な財政運営	3-201	継続	3-201	財政の健全化の推進	-	-	-	-	企画部	財政課	
	3-202	継続	3-202	補助金の見直し	627	-373	1,000	歳出	企画部	財政課	
	3-203	取下げ	—	外郭団体の独立採算性の強化			-	-	企画部	財政課	
	3-204	取下げ	—	その他の受益者負担の適正化			-	-	企画部	財政課	
	3-205	継続	3-203	伊勢原市事業公社の健全化の推進	-	-	-	-	総務部	管財契約検査課	
	3-206	取下げ	—	介護保険制度運用の適正化			-	-	保健福祉部	介護高齢課	
	3-207	継続	3-204	国民健康保険事業特別会計における 一般会計繰入金の縮減	41,000	0	41,000	歳入	保健福祉部	保険年金課	
	3-208	継続	3-205	下水道使用料の適正化	128,894	69,894	59,000	歳入	土木部	下水道経営課	
IV 市民との連携による行政運営	① 市政への市民参加促進	4-101	継続	4-101	市民参加推進指針の運用	-	-	-	-	市民生活部	市民協働課
		4-102	継続	4-102	地域活動の支援	-	-	-	-	市民生活部	市民協働課
		4-103	継続	4-103	市民活動サポートセンターの運営	1,521	-179	1,700	歳出	市民生活部	市民協働課
		4-104	修正	4-104	市民協働事業の推進	-	-	-	-	市民生活部	市民協働課
		4-105	取下げ	—	コミュニティセンターの指定管理者等による 軽修繕の対応			-	-	市民生活部	市民協働課
		4-106	取下げ	—	男女共同参画社会の推進			-	-	市民生活部	人権・広聴相談課
		4-107	継続	4-105	市民協働による農業用施設改善の推進	1,600	0	1,600	歳出	経済環境部	農業振興課 農林整備担当
		4-108	継続	4-106	公園愛護会活動の推進	515	0	515	歳出	都市部	みどり公園課
		4-109	継続	4-107	公園ベンチ設置事業	1,000	0	1,000	歳出	都市部	みどり公園課
		4-110	継続	4-108	生活道路改善事業の推進	500	0	500	歳出	土木部	道路整備課
		4-111	継続	4-109	生涯学習活動サポート事業の推進	-	-	-	-	教育部	社会教育課

取組と位置付け					令和4年度予算化状況		計画計上 効果見込額 (b)	歳入 歳出	取組主管	
区分	旧取組 番号	中間見直し時 の整理	見直し後の 取組番号	取組項目	令和4年度の 効果見込額(a)	(a) - (b)			部局	所属名
② 行政運営の 透明性の 確保	4-201	継続	4-201	行政評価制度の運用	-	-	-	-	企画部	経営企画課
	4-202	取下げ	—	CMSを活用したホームページ運用			-	-	企画部	広報戦略課
	4-203	継続	4-202	審議会等に関する情報提供の推進	-	-	-	-	総務部	文書法制課
	4-204	継続	4-203	いせはらくらし安心メール配信メニューの充実	195	0	195	歳出	市民生活部	市民協働課 交通防犯対策担当
	4-205	継続	4-204	議会活動の公開の推進	-	-	-	-	議会事務局	議会事務局
	4-206	取下げ	—	教育委員会広報紙「きょういく伊勢原」の発行			-	-	教育部	教育総務課
	4-207	取下げ	—	教育委員会所管事務事業の点検評価の実施			-	-	教育部	教育総務課
					459,161	-82,106	541,267			

※ 取組番号欄中の「効果額のみ」とは、令和2年度の間見直しにより取組シートからは取り下げるが、計画期間内は効果額を計上するもの。

《参考》 令和2年度の間見直し時の整理・凡例

- 【新規】：喫緊に行財政改革の一環として取り組むことが有効なものとして、新たに追加する取組
- 【継続】：内容を修正せず、引き続き継続して進めていく取組(字句修正等の軽微な修正も含む)
- 【修正】：取組項目名の修正、内容変更、取組項目の統合・組込みのいずれか
- 【取下げ】：令和2年度をもって取組項目から取り下げる取組(計画からの取下げは、取組自体の廃止ではなく、日常業務として継続的に取り組むことを含む)
- 【効果額のみ】：取組項目からは取り下げるが、計画期間内は、実績効果額は引き続き計上する取組